



Waverazor クイックスタートガイドv2.7.0

By Randy Lee

Translation by Yasuo Matsunaka



Waverazor™ へようこそ！	3
システム仕様	3
インストール	4
Mac OS X	4
Windows	5
Linux	6
登録	7
メイン・パフォーマンス・ページ	8
ツール・バー	11
パッチ・ブラウザ	11
保存	11
設定	12
アルペジエイター・ブラウザ	12
ボイス・カウンター / CPUメーター	13
ウェーブフォーム・エディット表示	14
ウェーブフォームのシェイプとバリエーション	15
シェイプ・ブラウザ	15
バリエーション・ブラウザ	15
ウェーブフォームのピッチ/ボリュームとフェイズ/オフセット	16
Pitch-Volボタン	16
Phase-DCボタン	17
Waverazor プロジェクト・クレジット	19

Waverazor™ へようこそ！

フラッグシップのシンセサイザー、Waverazor (ウェーブレイザー) を購入いただき、誠にありがとうございます！ このインストールメントが、かつてない体験を提供すると確信しています。

以下のような、ユニークな機能を搭載しています。

- ウェーブフォーム (波形) を自在に形作る能力
- ウェーブフォームのビジュアルフィードバックをリアルタイムで提供する、フリーズ & ズーム機能を搭載したオシロスコープ・モード
- 非常に対応力の優れたオシレーター3基を各ボイスに搭載
- 同時使用可能なフィルター3基を各ボイスに搭載 (シリーズまたはパラレル接続)
- ミュータントAM、マルチシンクなどの革新的な機能
- 3系統独立のエフェクト・センド/リターン
- パワフルなウェーブ・シーケンサー & アルペジエーター
- X/Yモジュレーション機能を搭載したデュアル・ベクター・コントローラー
- MIDIアサイン可能なマクロ & パフォーマンス・コントロール
- Windows / Macintosh / Linux プラットフォームで動作
- AU、VST、VST3、AAX互換

システム仕様

Macintosh: OS X 10.9またはそれ以降 (32-bit または64-bit 動作)

Windows: Windows 7またはそれ以降 (32-bit または64-bit 動作)

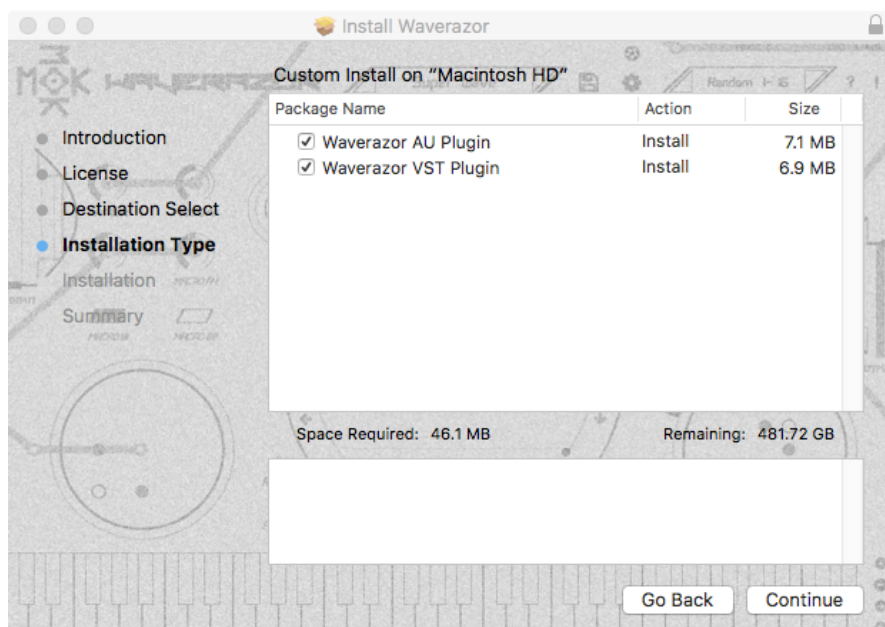
Linux: Ubuntu 18.04でテスト済み (64-bit 動作)

インストール

Waverazor のインストーラー・ファイルはMac OS X (.dmg) 用とWindows (.exe) 用が用意されています。ダウンロードし、解凍したら、以下の手順に従ってください。

Mac OS X

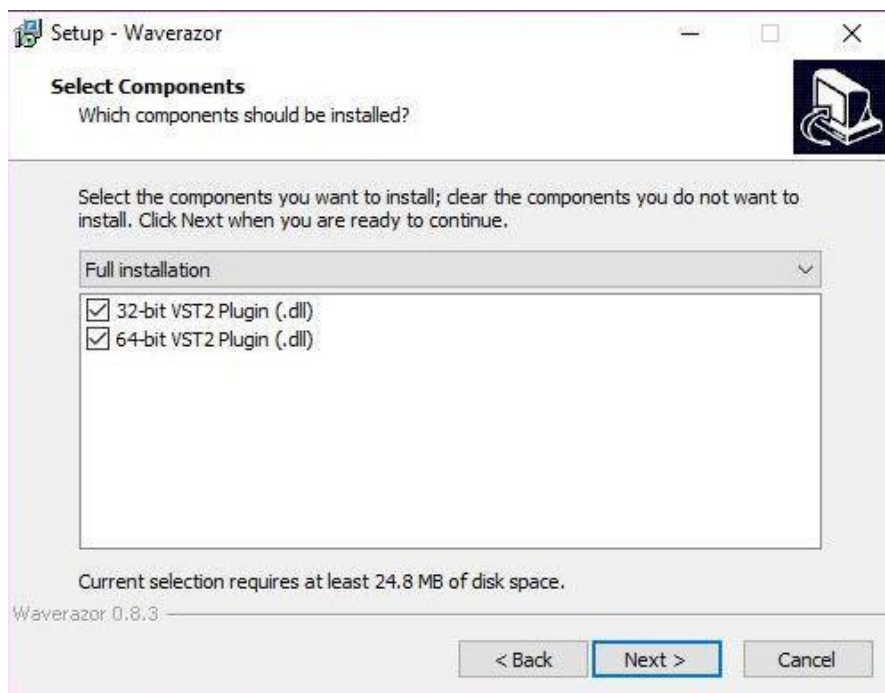
1. .dmg ファイルをダブルクリックします
2. .pkg ファイルをダブルクリックします
3. ライセンス契約の諸条件を確認の上で、同意してください
4. Waverazorの使用するバージョンを選択します: AU、VST、VST3、AAXのどちらか、または両方



5. インストールするロケーションを選択します
6. インストールをオーサライズするパスワードを入力します
7. インストールが完了したら、インストールウィンドウを閉じます
8. .dmg ファイルの取り出しを行います

Windows

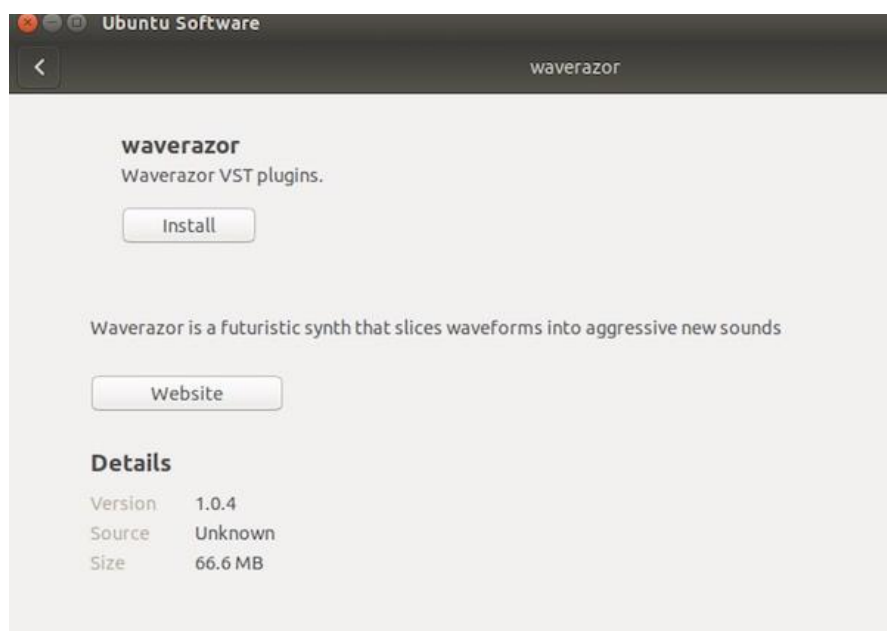
1. .exeファイルをダブルクリックします
2. ライセンス契約の諸条件を確認の上で、同意してください
3. インストールするロケーションを選択します



4. インストールされるファイルタイプを確認します
5. 共有フォルダのロケーションを確認します
6. プログラムショートカットのロケーションを確認します
7. デスクトップアイコンを作成するかどうかを選択します
8. インストールする選択枝の全てを確認します
9. インストールをクリックします

Linux

1. .tar.gzファイルを展開する
2. インストール先の詳細については、**readme.txt** ファイルを参照してください。
3. Waverazorのソフトウェア使用条件については、**eula.txt** ファイルを参照してください。
4. Waverazor .pkgインストーラを起動します。



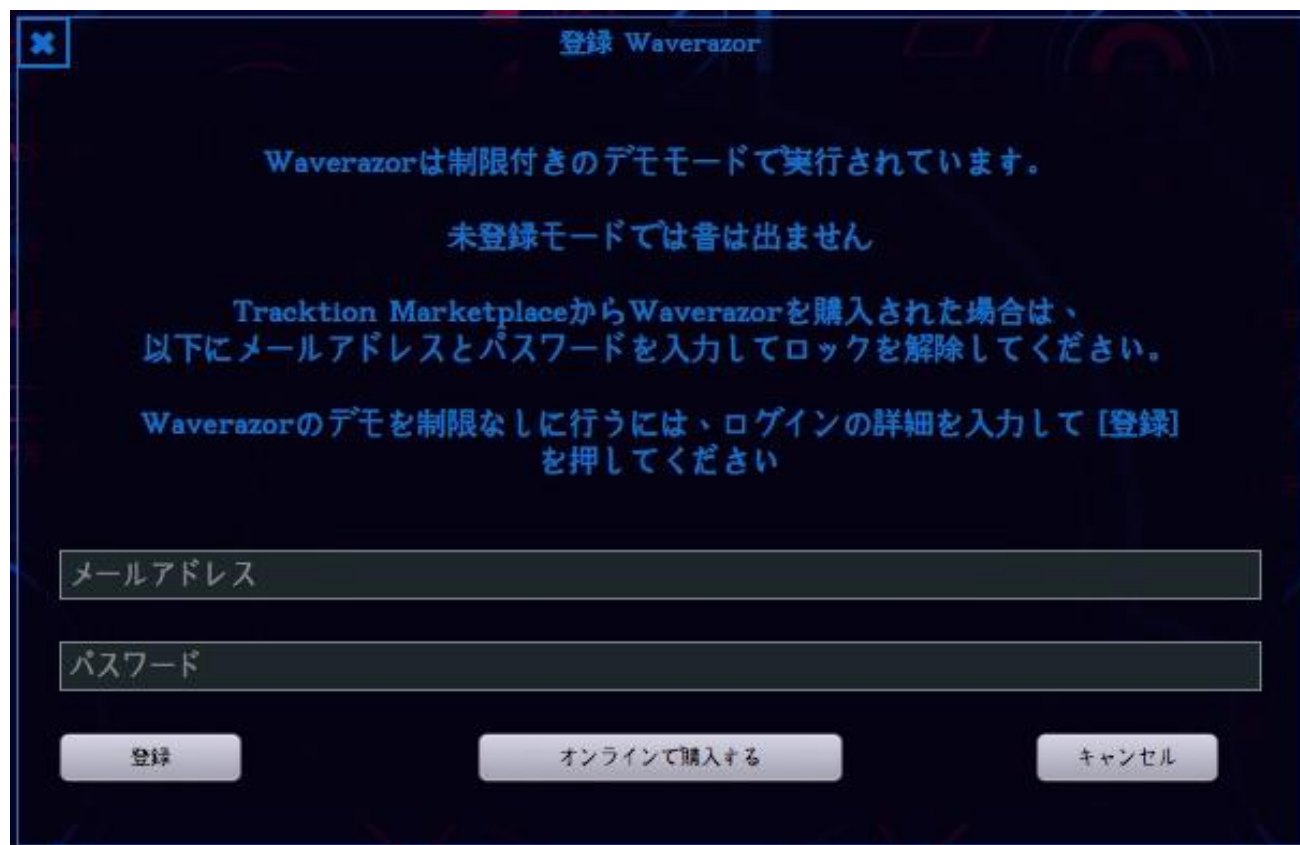
5. インストール (Install) を選択します。
6. インストールを承認するためにパスワードを入力してください。
7. インストールが完了したら、インストールウィンドウを閉じます。

登録

Waverazorを初めて開くと、設定ボタンの下にあるメインUI画面(「ギア」アイコン)に「NO SOUND」と表示されます。

登録されていない場合、Waverazorは音を出さない。プラグインを使用するには、デモモードを解除するか、Tracktionアカウントのログイン情報を使用して購入を登録する必要があります。これを行うには、「NO SOUND」ボタン(または「設定」ボタン)を押してから「登録」ボタンをクリックし、表示されたフィールドにログインの詳細を入力します。

デモモードでは、Waverazorの全機能を30日間使用できます。その期間の終わりに、続行したい場合は、Waverazorを購入する必要があります。

A registration dialog box for Waverazor. The title bar says "登録 Waverazor". The main text reads: "Waverazorは制限付きのデモモードで実行されています。", "未登録モードでは音は出ません", "Tracktion MarketplaceからWaverazorを購入された場合は、", "以下にメールアドレスとパスワードを入力してロックを解除してください。", "Waverazorのデモを制限なしに行うには、ログインの詳細を入力して [登録] を押してください". There are two input fields: "メールアドレス" (Email Address) and "パスワード" (Password). At the bottom, there are three buttons: "登録" (Register), "オンラインで購入する" (Purchase online), and "キャンセル" (Cancel).

登録 Waverazor

Waverazorは制限付きのデモモードで実行されています。

未登録モードでは音は出ません

Tracktion MarketplaceからWaverazorを購入された場合は、
以下にメールアドレスとパスワードを入力してロックを解除してください。

Waverazorのデモを制限なしに行うには、ログインの詳細を入力して [登録]
を押してください

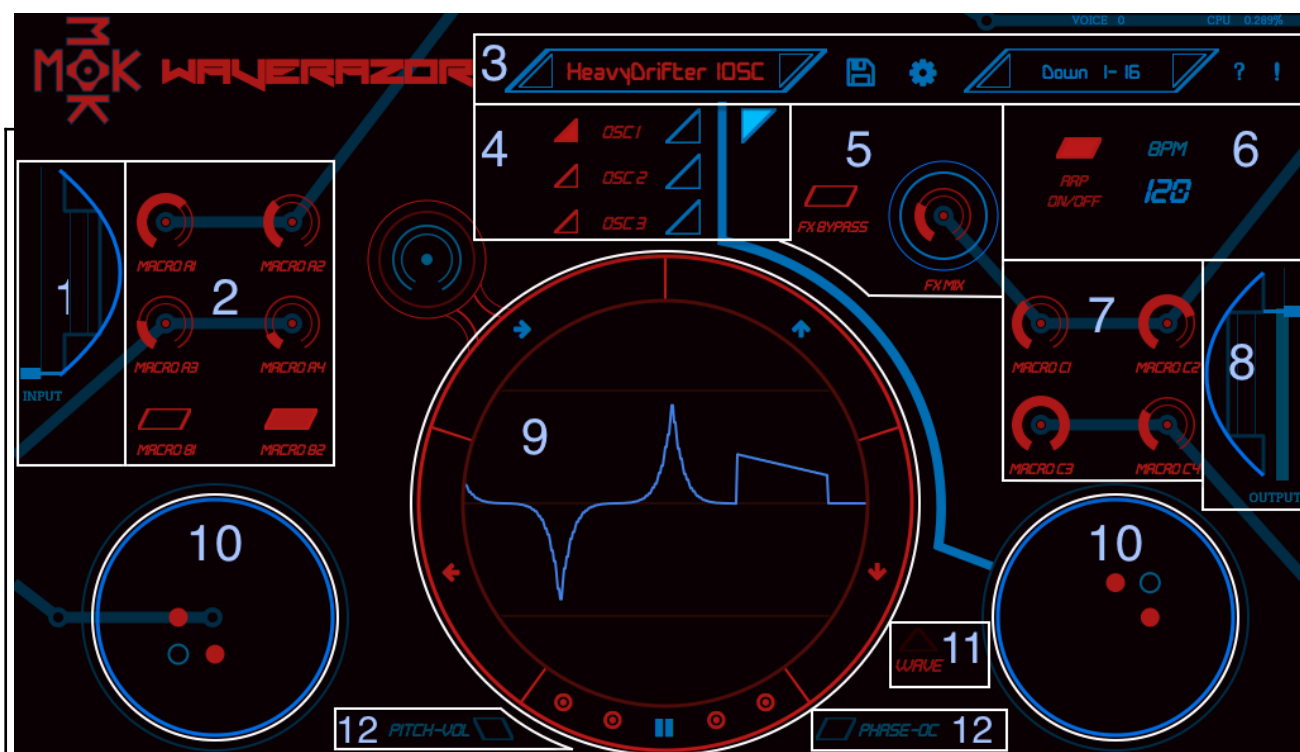
メールアドレス

パスワード

登録 オンラインで購入する キャンセル

メイン・パフォーマンス・ページ

Waverazorを起動するとメイン・パフォーマンス・ページが開きます。パフォーマンス向けのトップレベルの機能と、エディット・パラメーターへアクセスする入り口の機能が用意されています。



1	入力レベル	オーディオ入力レベルのコントロール
2	パフォーマンス・マクロ・コントロール	サウンド・パラメーターのコントロール (機能、名称は異なる場合があります)
3	ツール・バー	パッチ/アルペジエーター・ブラウザ、保存モード、設定、ヘルプ、パニック
4	オシレーター/オシロスコープ・セクター	オシレーターの有効/無効切替、オシロスコープの表示選択
5	エフェクト (FX) コントロール	エフェクトのオン/オフ切替; エフェクトのドライ/ウェットのバランス
6	アルペジエーター/テンポ・コントロール	アルペジエーターの有効化、テンポ設定
7	パフォーマンス・マクロ・コントロール	サウンド・パラメーターのコントロール (機能、名称は異なる場合があります)
8	出力レベル	オーディオ出力レベルのコントロール
9	オシロスコープ	ウェーブフォーム出力の表示とエディット
10	ベクター・コントロール	サウンド・パラメーターのモジュレートやアニメート
11	ウェーブ・モード・ボタン	ウェーブ・セグメントのシェイプ、バリエーションへのアクセスと選択
12	ウェーブフォーム・エディット・ボタン	ウェーブ・セグメントのピッチ、ボリューム、フェイズ (位相)、DCオフセットへのアクセスとエディット

各セクションの、基本的な機能を以下に紹介します。

1. 入力レベル

フェーダーをクリックしてオーディオ入力レベルをコントロールします。Ctrl-クリック (Macの場合はCmd+クリック) すると、フェーダーをリセットできます。

2. パフォーマンス・マクロ・コントロール

ノブとボタンを使って、単一またはマクロのサウンド・パラメーターをコントロールします。サウンド・デザイナーがアサインとラベルを決定できるため、機能と名称はパッチにより異なります。MIDIアサインも可能です。

3. ツール・バー

四角いフィールド内をクリックするか、フィールドの左右にあるボタンを使って、パッチやアルペジエーター・パターンを選択します。フロッピーディスクのアイコンをクリックするとセーブ・モードに、また歯車アイコンは設定ウィンドウを開きます。？マークではこのマニュアルが開き、！を押すとWaverazorのアクティブなボイス全てにオールノートオフ・コマンドが送られます。

4. オシレーター/オシロスコープ・セレクター

赤のトライアングルで、オシレーターのミュート/ミュート解除を行います。青い3つの三角形でエディットを行うオシレーターを選択すると、表示される波形でエディットを視覚的に確認できます。右側の青い三角形を押すと、ウェーブフォーム・エディット・モードから抜けて、オシロスコープ・モードに戻ります。

5. エフェクト・コントロール

このエリアは、エフェクト・セクションの基本的なコントロールを、トップレベルで行います。バイパス・ボタンにより、3系統のエフェクト・センドのオン/オフを切り替え可能。エフェクト・ミックス・ノブで、エフェクト音とドライ音のバランスをコントロールできます。

6. アルペジエーター・セクション

Arp On/Offボタンで、アルペジエーターのオン/オフを切り替えられ、入力されるMIDIノートでトリガー可能です。BPMフィールドにはテンポの値が表示されます。この値は、数字をクリックして上下にドラッグするか、フィールドをダブルクリックして1 – 480 BPMの間の数字を入れることで変更できます。

7. パフォーマンス・マクロ・コントロール

このノブもサウンド・パラメーターのコントロールを行うことができ、単一のパラメーターまたはマクロをアサインできます。サウンド・デザイナーがアサインとラベルを決定できるため、機能と名称はパッチにより異なります。全ての機能はMIDI経由でコントロール可能です。

8. 出力レベル

このフェーダーでオーディオ出力レベルをコントロールします。フェーダーをCtrl-クリック (Macの場合はCmd+クリック) するとリセットできます。

9. オシロスコープ

オシロスコープには、トップレベルではメイン出力ウェーブフォームに影響を与えるさまざまなオシレーター・パラメーターが表示されます。円形のエリアの周りにはあるボタンにより、ウェーブフォームのフリーズとズーム・イン/アウトが可能。ポーズ・ボタンの両側にある4つの円により、オシロスコープ・トリガー・モード (オーディオへどうシンクロするか) の変更が行えます。

小さな青いボタン2つで、各オシレーター・ウェーブフォーム・エディット・ビューへアクセスできます。このモードでは、エディットを行うセグメントをリング・ボタンで選択でき、ピッチ/ボリュームとフェイズ/DCオフセットをセグメント毎にエディット可能。セグメント毎のウェーブシェイプも選択できます。

青いボタンを押すと、メイン出力がリアルタイム表示されるオシロスコープ・モードに戻ることができます。

10. ベクター・コントロール

青いベクター・ドットをクリック&ドラッグすると、サウンド・パラメーターをモジュレートできます。コントローラーはMIDIアサイン可能なので、その動きをDAWで記録、再生できます。

11. ウェーブ・モード・ボタン

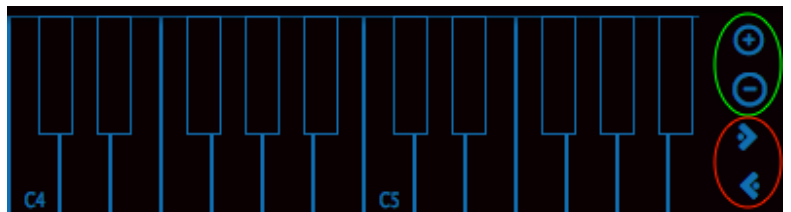
青いオシレーター・ビュー・ボタンのいずれかを押すとウェーブ・モード・ボタンが有効になり、各ウェーブフォーム・セグメントのシェイプとバリエーションを選択可能になります。リングの周りのパーティションを使って、ウェーブフォーム・セグメントの選択が可能です。

12. ウェーブフォーム・エディット・ボタン

青いオシレーター・ビュー・ボタンのいずれかを使って、ウェーブフォーム・エディット・ボタンを有効にできます。ウェーブフォーム・セグメントのピッチ – ボリューム X/Yエディットか、フェイズ – DCオフセット X/Yエディットの選択が可能。リング内のパーティションで、ウェーブフォーム・セグメントの選択を行うことができます。

13. キーボード

カーソルを使って、バーチャル・キーボード上でノートトリガーできます。+/- ボタンで表示されているキーボード・レンジのズームが可能で、左右の矢印を使うとキーボードのレンジをシフトできます。



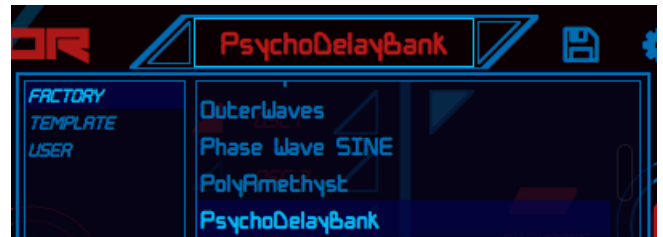
ツール・バー

パッチ・ブラウザ

パッチ名のフィールドをクリックして、パッチ・ブラウザ・ウィンドウの開閉を行います。スクロール可能なパッチ名のリストが表示され、新しいパッチを選択できます。

パッチ名リストの左側にあるカテゴリで、サウンド・バンクの指定が行えます。

パッチ名の左右の矢印をクリックして、別のパッチを選択することも可能です。この矢印はMIDIアサイン可能です。



保存

フロッピーディスク・アイコンをクリックすると保存メニューが開きます。エディットしたパッチで上書きすること、それに別名を付けて保存することもできます。

保存メニューには以下のような機能が用意されています:

保存: Factory Presetsは上書きできないため、USERバンクのパッチにのみ使用できます。これにより、パッチを保存できます。

別名で保存: 現在のパッチの状態を、User Bank内へ新しいUser Patchとして保存することは、いつでも可能です。

名称を変更: このメニュー項目はUSERバンクのパッチでのみ表示されます。パッチの名称を変更できます。

削除: このメニュー項目はUSERバンクのパッチでのみ表示されます。選択されたパッチをUSERバンクから消します。

インポート: このメニュー項目は常に利用できます。ユーザーはディスク上の.wraz ファイルをオープンして、それをUSERバンクへインポートできます。

エクスポート: このメニュー項目は常に利用できます。ユーザーは現在のパッチを、ディスク上に.wraz ファイルとして保存できます。





設定

歯車アイコンをクリックすると設定ウィンドウが開きます。ここでWaverazorのユーザー登録が行えるほか、ユーザー・インターフェースの言語やテーマの選択も行えます。(我々のお気に入りにはサンスクリット語ですが、クリンゴン語も最高です)

また、Num Voicesフィールドで最大同時発音ボイス数も設定できます。Voice Buffer フィールドでは、Waverazorの機能とCPU負荷を、ユーザーの作業スタイルに合うようにバランスさせることができます。

アルペジエーター・ブラウザ

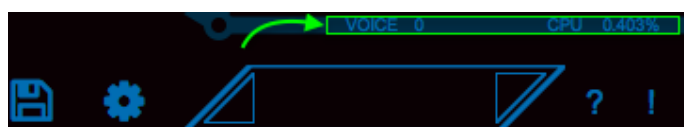
アルペジエーターの名称のフィールドをクリックすると、アルペジエーター・ブラウザ・ウィンドウが開きます。スクロール可能なアルペジオ・パターンのリストが表示され、そこから新しいアルペジオ・パターンを選択できます。

また、パターン名の左右にあるMIDIアサイン可能な矢印をクリックして、別のパターンを選択することもできます。



ボイス・カウンター / CPUメーター

ツール・バーのアルペジエーター・ブラウザの上にある2本のメーターに、アクティブなボイス数と現在のCPU負荷が表示されます。



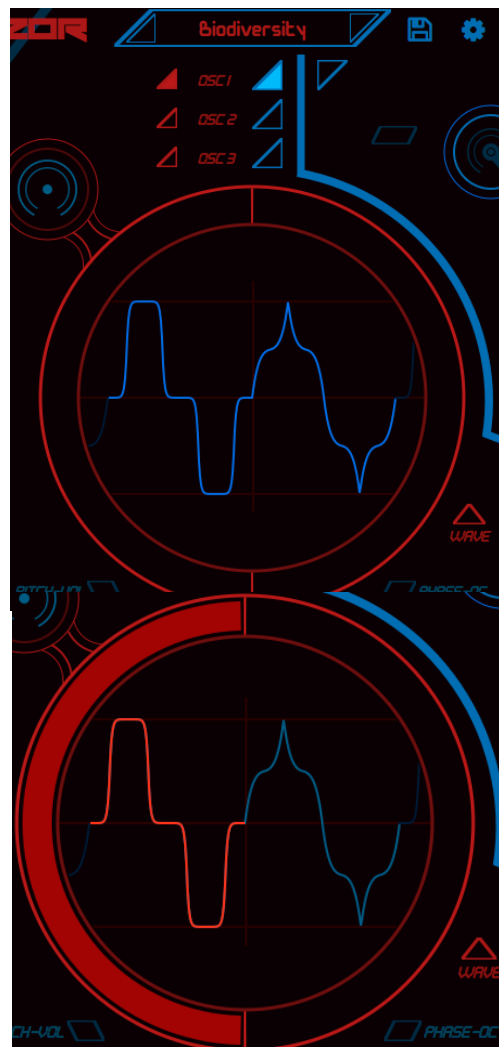
ウェーブフォーム・エディット表示

三角形の青いボタン3つは、ウェーブフォーム・エディット表示へ入る際に使用します。ここで各オシレーターの出力を決定するウェーブフォームのシェイプやフェイズ、ピッチ (周波数) などのパラメーターを選択します。

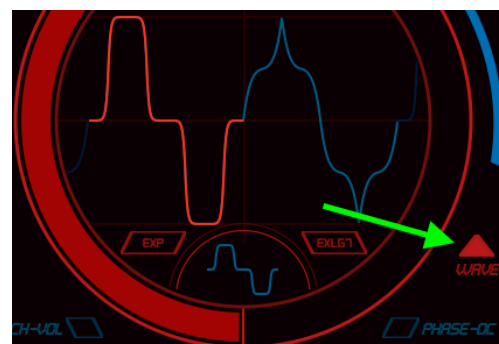
ここでは例として“Biodiversity”プリセットを使用します。このプリセットをパッチ・ブラウザ・ウィンドウで選択し、3つある青い三角形の一番上をクリックして、オシレーター1を選びます。

ウェーブフォームの周りに表示されるパーティションは、右側のグラフィックでは2つですが、最大で16になります。このパーティションは、エディットするウェーブフォーム・セグメントの選択に使用します。

左側のセグメントをクリックすると、ウェーブフォームの一部が赤に変わり、これからエディットするセグメントを示します。



次に“Wave” という三角の赤いボタンをクリックすると、ウェーブフォームの下に2つの小さなブラウザ・ウィンドウが表示されます。Biodiversity プリセットでは、図のように“EXP” と“EXLG7” になります。このブラウザを使って、選択したウェーブフォーム・セグメントのシェイプやバリエーションを選びます。



ウェーブフォームのシェイプとバリエーション

シェイプ・ブラウザ

ウェーブフォーム・エディット表示内の左側にあるブラウザ・ウィンドウをクリックします。選択したウェーブフォーム・セグメントに使用できるウェーブフォームのリストが表示されます。



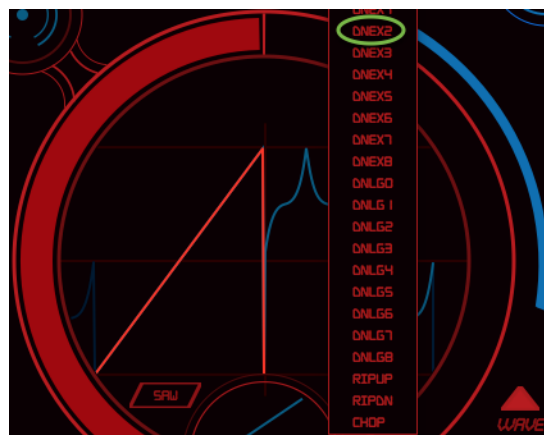
この例では、カーソルでSawシェイプを選択します。選択しているセグメントのウェーブフォームが変更されます。



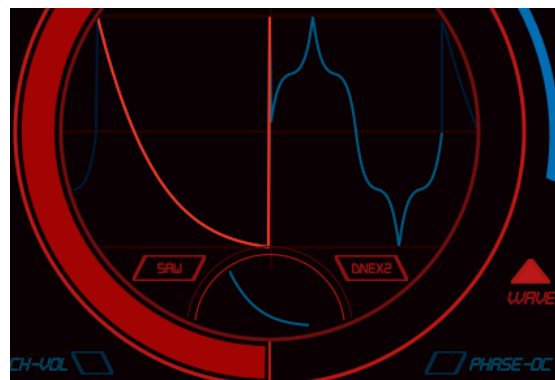
バリエーション・ブラウザ

ウェーブフォーム・ウィンドウ内の右側のミニブラウザ・ウィンドウをクリックします。選択されているウェーブフォーム・セグメントのバリエーションが表示されます。

丸で囲まれたDNEX2 (Downward Exponential 2) を選択します。



選択を行うと選択されたセグメントのウェーブフォームに対してバリエーションが適用され、ミニブラウザ・ウィンドウが閉じます。



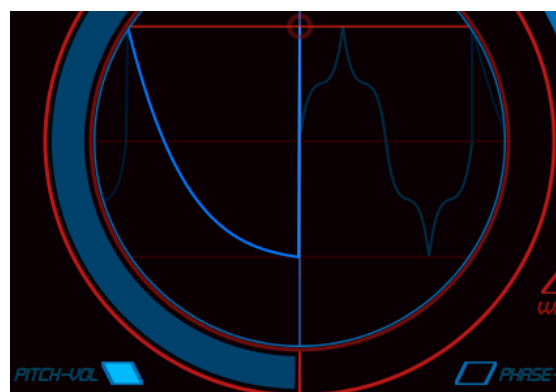
ウェーブフォームのピッチ/ボリュームとフェイズ/オフセット

ウェーブフォーム・エディット表示では、選択されたウェーブフォームのピッチ (周波数) やその他の要素のエディットも行うことができます。

引き続き“Biodiversity” プリセットのオシレーター1をエディットしていきましょう。

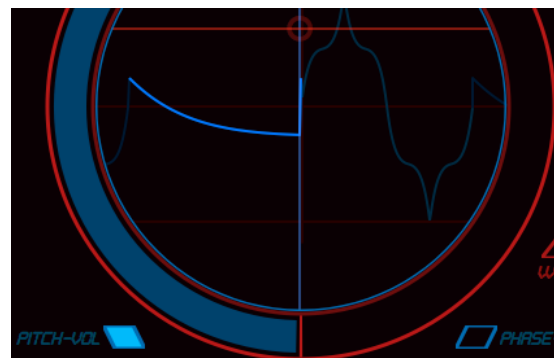
Pitch-Volボタン

Pitch-Vol ボタンをクリックすると、X/Yグリッド上のX軸 (水平) 上でピッチを、Y軸 (垂直) 上でボリュームを設定できます。



ボリュームのエディット

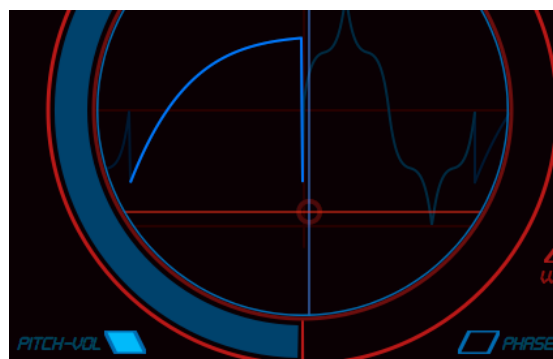
小さな赤いリングをクリックして下へ (Y軸に沿って) ドラッグします。エディット・コントロールがY軸の中央に到達するまで、選択されたウェーブフォーム・セグメントの出力レベルが下がります。



センター・ポイントでは出力がゼロになり、赤いリングがウェーブフォーム・セグメントのセンターを通過するとフェイズが反転されます。赤いリングを下へドラッグし続けると、また出力レベルが上がり始めます。

DNEX2ウェーブフォームのバリエーションは、マイナス方向へ進むウェーブフォームから始まり、赤いリングが中心点の下へ移動するに従い、グラフィックはプラスの方向へ向かうウェーブフォームになります。

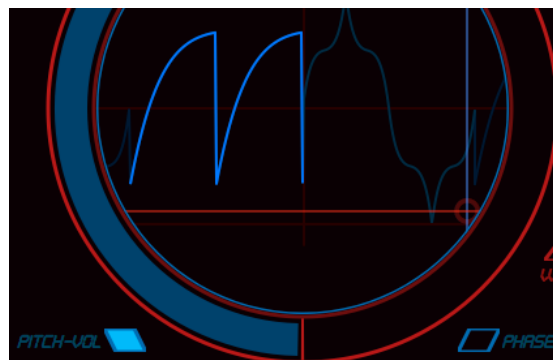
注: 赤または青の照準線をクリック&ドラッグすると、単一の軸のみに影響させることができます。



ピッチのエディット

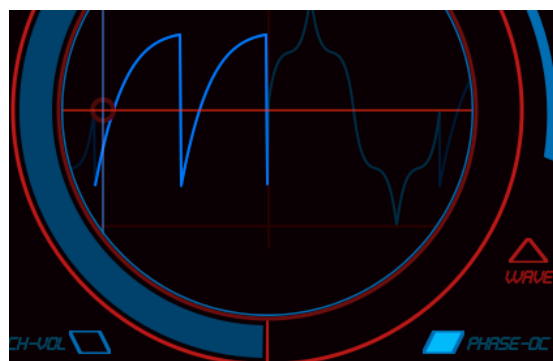
小さな赤のリング (もしくは青い線) をクリックして、それを直接右へ (X軸に沿って) ドラッグします。

選択されたウェーブフォーム・セグメントのピッチ (周波数) が変更されますが、ウェーブフォームのその他の部分は変更されません。



Phase-DCボタン

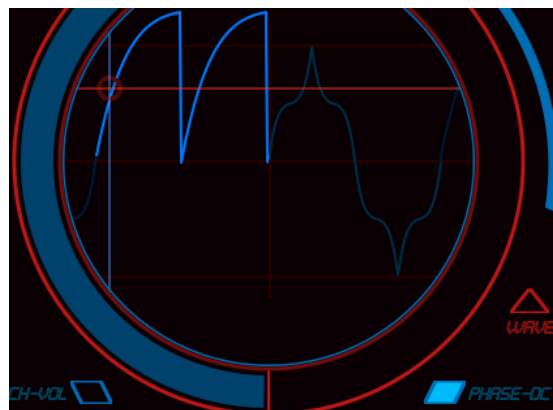
Phase-DCボタンをクリックします。X/Yグリッドの、X軸上 (水平方向) がフェイズ、Y軸上 (垂直方向) がDCオフセットに設定されます。



DCオフセットのエディット

小さな赤いリング (もしくは赤い線) をクリックして、上方向へ (Y軸に沿って) 直接ドラッグします。

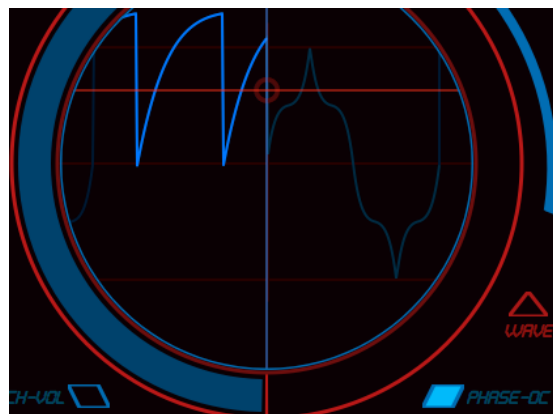
選択されたウェーブフォーム・セグメントへオフセットが適用されますが、ウェーブフォームのその他の部分は変更されません。



フェイズをエディット

小さな赤いリング (もしくは青い線) をクリックして、右方向へ (X軸に沿って) 直接ドラッグします。

選択されたウェーブフォーム・セグメントの位相が変えられますが、ウェーブフォームのその他の部分は変更されません。



Waverazor プロジェクト・クレジット

MOK

- Rob Rampley : Application and DSP Algorithm Design
- Taiho Yamada : Product Design, Sound Design
- Chris Compton : Online Systems Architect

Tracktion

- Distribution and Marketing support.
- Thank you to James “Woody” Woodburn, Dave Christenson, Dave Rowland and Brian Rink.

Tropical Media Labs

- Daniel Alflatt : Director of Product Testing
- Komang Priatna Suardi : Product testing and Indonesian translation

Additional Credits

- Amplify Marketing : Product Messaging, Press Releases, Web Copy
- Randy Lee : Manual and Quick Start Guide
- Patrice Tarabbia : Big Tick Software / Zen Database API
- Yasuo Matsunaka : Japanese marketing and translation
- Wolfram Franke : Coding support and German translation
- musiXboy : Chinese translation
- Dmitry Larionov : Russian translation
- Bernardo Ostojic : Dutch, French, Italian, Serbian, Afrikaans translations
- Sangig Yeo : Korean translation support

TRACKTION SOFTWARE CORPORATION END USER LICENSE AGREEMENT

Media Overkill (aka MOK) Waverazor Synthesizer

By clicking on the "I Accept" button, installing, copying or otherwise using the Software, **You agree to be bound by the terms of this License Agreement.** The terms also apply to any Software updates, supplements, and support services provided by TSC or MOK. **If You do not agree to the terms of this License Agreement, click on the "I Do Not Accept" button and/or do not install the Software.**

1. Definitions. "TSC" means Tracktion Software Corporation and any third party licensor of software bundled with TSC products. "MOK" means Media Overkill, LLC. "Software" means (a) Media Overkill Waverazor Synthesizer and all supplements or upgrades, and (b) any third party software or sound libraries bundled with a TSC product and all supplements and upgrades thereof. "You" means the end user of the Software and, if the end user is an entity, all of its employees, agents and independent contractors.

2. License. You are granted the following personal, nonexclusive, nontransferable, limited license:

(a) **YOU MAY:** (1) use the Software on a maximum of two computers; (2) physically transfer the Software from one device to another provided that (i) the Software is used on no more than two devices at a time and that You remove any copies of the Software from the device(s) from which the Software is being transferred, and (ii) the transfer is not for the purpose of sharing this license between devices; and (3) install another copy of the Software in the event that the first Software installation is unusable.

(b) **YOU MAY NOT:** (a) distribute copies of the Software or the documentation to others; (b) modify, rent, lease or grant sublicenses or other rights to the Software; (c) use the Software in a computer service business, network, time-sharing, multiple CPU or multiple user arrangement without the prior written consent of TSC or MOK; (d) work around any technical limitations in the Software; (e) make more copies of the Software than permitted by this agreement; (f) publish the Software for others to copy, or (g) reverse engineer, disassemble, compile, modify, translate, or otherwise alter the Software in whole or in part.

2. Title to Intellectual Property. The Software is licensed to You, not sold. MOK retains title and ownership of the Software and documentation, including all intellectual property and usage rights. ALL RIGHTS NOT EXPRESSLY GRANTED HEREIN ARE RESERVED TO TSC AND MOK.

3. Limited Warranty. TSC warrants that the media on which the Software is furnished will be free from defects in materials and workmanship under normal use for a period of ninety days from the date of purchase or, in the case of supplements or upgrades, delivery. If a defect appears during the warranty period, return the medium containing the Software to TSC, and You will receive a free replacement. This Limited Warranty is void if failure of the Software has resulted from accident, abuse, or misapplication. Any replacement Software will be warranted for the remainder of the original warranty period. The foregoing is Your sole and exclusive remedy for breach of warranty. THIS WARRANTY GIVES YOU SPECIFIC LEGAL RIGHTS AND YOU MAY ALSO HAVE OTHER RIGHTS THAT VARY BY JURISDICTION.

4. Exclusions From Warranty. This warranty does not cover problems caused by Your acts (or failures to act), the acts of others, or events beyond TSC's reasonable control.

5. No Other Warranties. The limited warranty set forth above is the only warranty provided by TSC. TSC AND MOK DO NOT WARRANT THAT THE SOFTWARE WILL MEET YOUR REQUIREMENTS OR IS ERROR FREE. TSC AND MOK DISCLAIM ALL OTHER WARRANTIES, EITHER EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NON-INFRINGEMENT OF THIRD PARTY RIGHTS WITH RESPECT TO THE SOFTWARE. If Your local laws give You any implied warranties, guarantees or conditions, despite this exclusion, Your remedies are described in the Limited Warranty clause above, to the extent permitted by Your local laws.

6. Limitation of Liability. IN NO EVENT SHALL TSC OR MOK BE LIABLE TO YOU FOR ANY LOST PROFITS, CONSEQUENTIAL, SPECIAL, INCIDENTAL OR INDIRECT DAMAGES OF ANY KIND ARISING OUT OF THE USE OF THE SOFTWARE, EVEN IF TSC OR MOK HAVE BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES. TSC'S AND MOK'S LIABILITY FOR ANY CLAIM, LOSSES, DAMAGES OR INJURY, WHETHER CAUSED BY BREACH OF CONTRACT, TORT OR ANY OTHER THEORY OF LIABILITY, SHALL NOT EXCEED THE AMOUNT YOU PAID FOR THE SOFTWARE. SOME JURISDICTIONS DO NOT ALLOW THE EXCLUSION OF IMPLIED WARRANTIES OR INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL

DAMAGES, SO THE ABOVE LIMITATION OR EXCLUSIONS MAY NOT APPLY TO YOU.

7. Term. This Agreement is effective until terminated. You may terminate this Agreement at any time by uninstalling the Software together with destroying all copies of the Software in any form. This Agreement, including the license to use the Software, will terminate automatically if You fail to comply with any of its terms or conditions.

8. Upgrades and Supplements. TSC or MOK may, at its discretion, release upgrades or supplements to the Software. TSC and MOK have no obligation to offer upgrades or supplements to any end user of the Software.

9. Export. You shall comply with all laws, regulations, rules and requirements relating to the import, export, or re-export of the Software, documentation or any other items subject to this Agreement (including, but not limited to, the requirements under the U.S. Export Administration Act, Regulations of the Department of Commerce or its successors, executive orders, and other export controls of the United States of America). You shall not export or re-export, or authorize or permit the export or re-export of, any such items to any country to which export or re-export of the Software is prohibited without first obtaining the permission of the United States Department of Commerce, Bureau of Export Administration or its successor.

10. Assignment, Successors. No right or license under this Agreement may be assigned or transferred by You, nor may any duty be delegated by You without Licensor's prior written consent. Any assignment, transfer or delegation in contradiction of this provision shall be null and void. Subject to the foregoing, this Agreement will bind and inure to the benefit of the successors and assigns of You, TSC and MOK.

11. Governing Law and Severability. This Agreement will be governed by the laws of the State of Washington and will be interpreted as if the agreement were made between Washington residents and performed entirely within Washington. For purposes of this Agreement, the United Nations Convention on the International Sale of Goods shall not be considered as a part of the law of the State of Washington and shall not be applicable to this Agreement. If for any reason a court finds any provision of this License unenforceable, that provision will be enforced to the maximum extent possible, and the remainder of the License shall continue in full force and effect.

12. Entire Agreement. This is the entire agreement between You and TSC/MOK and supersedes any prior agreement, whether written or oral, relating to the subject matter of this Agreement. No amendment or modification of this agreement will be binding unless in writing and signed by a duly authorized representative of TSC or MOK.

Media Overkill, MOK and Waverazor are trademarks of Media Overkill, LLC.

Specifications subject to change without notice.